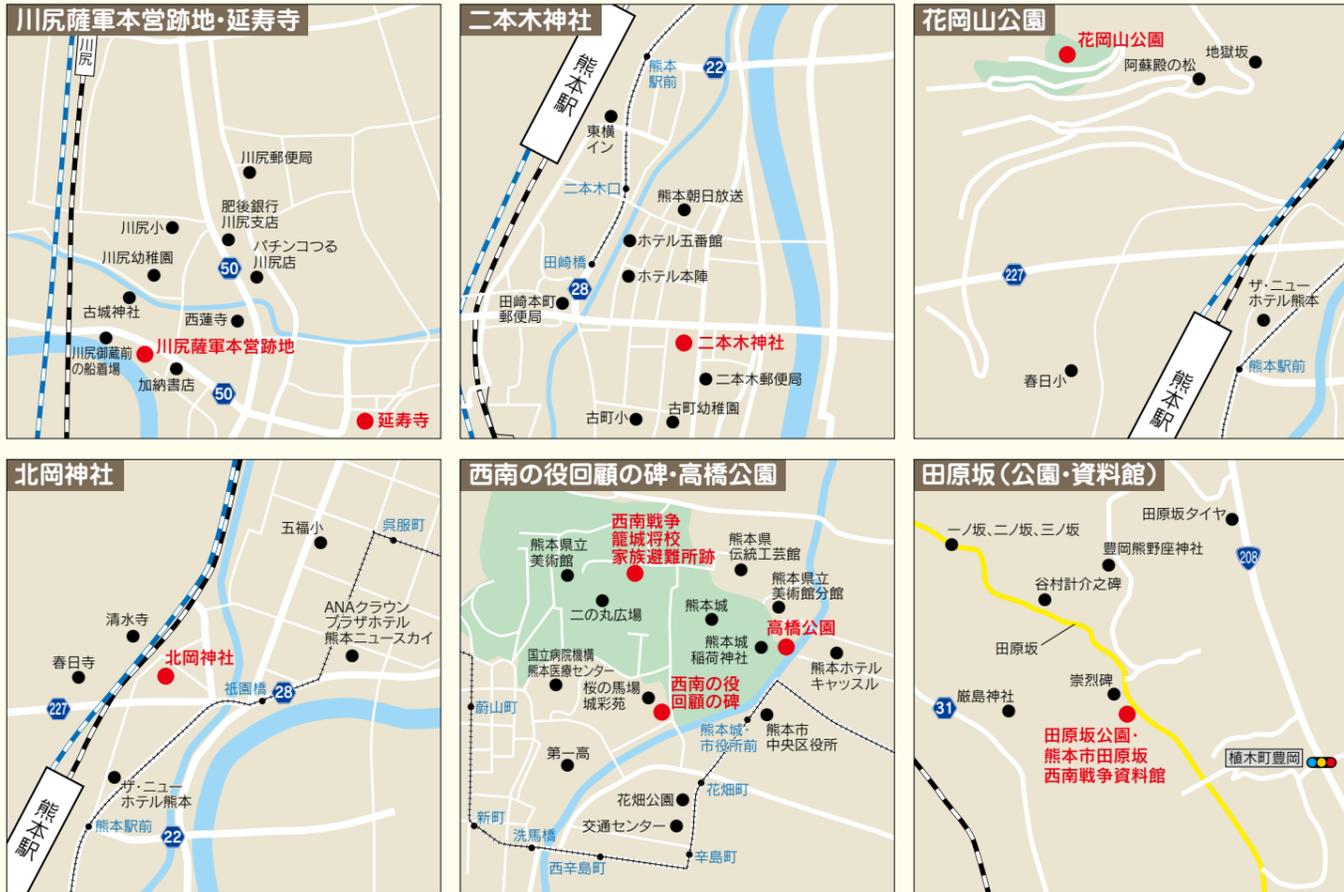


MAP



交通アクセス



JRでのアクセス

東京駅	新幹線 約4時間46分	博多駅	新幹線 約32分
名古屋駅	新幹線 約3時間17分		新幹線 約32分
新大阪駅	新幹線 約3時間13分		新幹線 約32分
広島駅	新幹線 約1時間35分		新幹線 約32分
鹿児島中央駅	新幹線 約43分		新幹線 約32分
宮崎駅	高速バス なんぶう号 約3時間45分		新幹線 約32分

車でのアクセス

福岡	福岡IC～熊本IC 約1時間32分	熊本市内
長崎	長崎IC～熊本IC 約2時間2分	
大分	大分IC～熊本IC 約2時間56分	
鹿児島	鹿児島IC～熊本IC 約2時間4分	
宮崎	宮崎IC～熊本IC 約2時間9分	

飛行機でのアクセス

所要時間	東京 (羽田)	東京 (成田)	名古屋 (中部国際)	名古屋 (小牧)	大阪 (伊丹)	沖縄 (那覇)
	約1時間50分	約2時間5分	約1時間35分	約1時間30分	約1時間10分	約1時間25分

田原坂・西南戦争跡 / 宮本武蔵ゆかりの地を巡る旅

くまもと あっちゃんこっちゃん 周遊タクシー

当日予約OK! 14:00まで

詳しくは→桜の馬場 城彩苑総合観光案内所 TEL: 096-322-5060

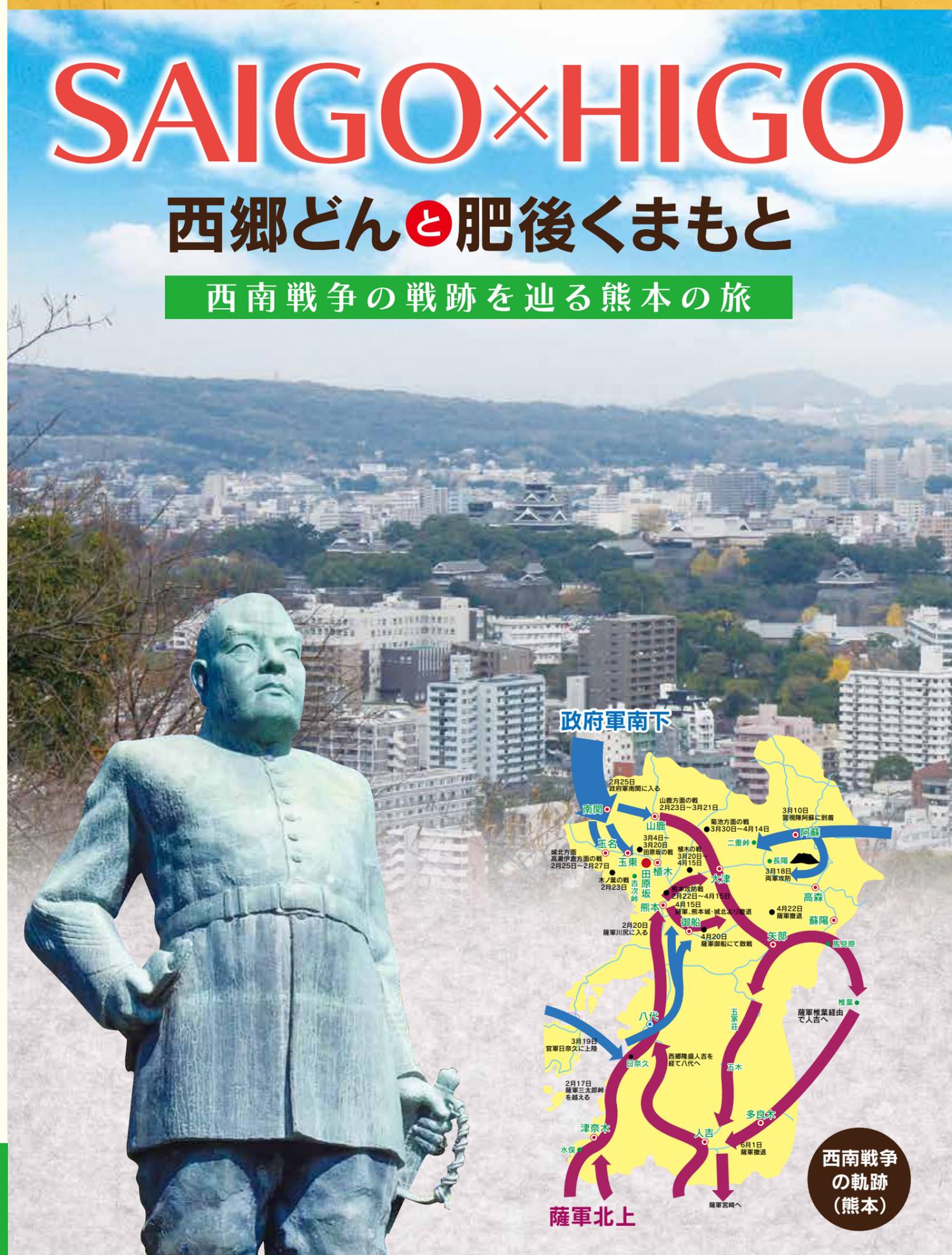
(一財)熊本国際観光コンベンション協会

桜の馬場 城彩苑総合観光案内所	熊本駅総合観光案内所
【住所】 熊本市中央区二の丸 1-1-3 (桜の馬場城彩苑内)	【住所】 熊本市西区春日 3-15-30 (JR 熊本駅構内)
【電話番号】 096-322-5060	【電話番号】 096-327-9500
【営業時間】 9:00 ~ 17:30	【営業時間】 8:00 ~ 19:00
【休 日】 12月30日～31日	【休 日】 年中無休

SAIGO×HIGO

西郷どんと肥後くまもと

西南戦争の戦跡を辿る熊本の旅



政府軍南下



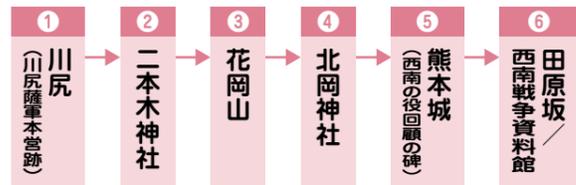
西南戦争の軌跡 (熊本)

西郷隆盛ゆかりの地を巡る 2つのモデルコース

歩いてさるいてみらんね! 中心部コース



車でめぐってみらんね! 広域コース



川尻薩軍本営跡 西郷も宿営した熊本攻略の拠点



かつて港町として栄えていた川尻で、薩軍は熊本攻略の拠点を構えました。到着直後には1万5,000人余りの薩軍兵士で埋めつくされたそうです。薩軍の兵站基地として、負傷兵の収容や看護、戦死者の埋葬も行われました。現在、本営跡地には「明治十年戦役南洲翁本営跡」の石碑が建てられています。

延寿寺

西郷が川尻に入ったその日、薩軍はここで軍議を開いたと言われています。また、野戦病院としても使われました。境内には戦没者慰霊碑が建てられています。

DATA 【川尻薩軍本営跡】熊本市南区川尻4丁目9-21、外観のみ見学自由【延寿寺】熊本市南区川尻5丁目5-1

春日おてもやん

熊本駅で土・日曜、祝日にお客様の道先案内・観光案内を行っています。みなさんお気軽にお声かけください!

活動日時 土日祝日
10:00~12:00/13:00~15:00

お問合せ 090-1195-7713(事務局)

花岡山公園 薩軍が熊本城へ向けて砲撃した山



標高132mの花岡山山頂からは熊本市街地が一望できます。加藤清正が熊本城築城の際に石を切り出したとも言われ、清正が腰掛けた「腰掛石」や兜を置いた「兜石」も残っています。現在、山頂には仏舎利塔があり、夜景や桜の名所としても親しまれています。

DATA 熊本市西区横手2丁目15、見学自由、入場無料

「花岡山薩軍砲座の跡」

西南の役最初の戦い。薩軍が熊本城攻撃のため大砲を引き上げて城を砲撃した場所として知られています。

二本木神社 薩軍劣勢を示す本営移転の地



熊本駅にほど近い住宅街に位置しており、熊本城攻撃にあたって北岡神社に拠点を構えていた薩軍が、劣勢を余儀なくされてここへ移動したと言われています。

DATA 熊本市西区二本木3丁目3-5、拝観自由、拝観無料

くもとよかとご案内の会

熊本を訪れた観光客の皆様を対象に、アマチュアならではの素朴さと人情を交えてご案内いたします。

料金 1組2,000円(ガイドの交通費として)

案内時間 9:00~17:00 ※3日前まで要予約

お問合せ 096-356-2333 (電話対応は9:00~16:00まで)

※桜の馬場城彩苑総合観光案内所には無料の熊本ガイドが常駐しています。

田原坂 両軍譲らぬ争奪戦となった、西南戦争最大の激戦地



大砲を擁する軍隊が通れる唯一の陸路だった田原坂は、西南戦争最大の激戦地となり、17昼夜にわたって戦闘が繰り広げられました。麓から頂上まで、曲がりくねった坂道が一ノ坂、二ノ坂、三ノ坂と続いています。現在では静かな風景が広がり、公園や資料館なども整備され、桜やつつじを楽しめる場所として親しまれています。

「何れもおすすめ!!」 3つも見どころ!

「豊岡熊野座神社」

西南戦争最大の激戦・田原坂の戦いで「宮山争奪戦」の舞台となった場所。数多くの小銃弾や薬莢、四斤砲弾片などが見つかりました。

熊本市田原坂西南戦争資料館

DATA 熊本市北区植木町豊岡858-1、TEL:096-272-4982、開館:9:00~17:00(最終入館は16:30)、休館日:12月29日~翌年1月3日、高校生以上¥300、小中学生¥100

北岡神社

熊本城攻撃の本営



西南戦争当時、熊本城を見下ろすことができる高台にあったため、熊本城攻撃の際に薩軍が本営を置いたと言われています。参道には樹齢1,000年を誇るクスノキがそびえ、厄払いや夫婦円満などにご利益があるとされています。

DATA 熊本市西区春日1丁目8-16、拝観自由、拝観無料

田原坂観光ボランティアガイドの会

歴史とロマン溢れる植木町を拠点に、西南戦争の壮絶な戦い、志士たちの思いや戦争の悲惨さや平和の尊さを感じてもらおうと、田原坂資料館・田原坂公園内、希望があれば田原坂公園周辺を案内しています。

料金 1組2,000円 (熊本市田原坂資料館入館料は別途必要)

案内時間 9:00~16:00(応相談) ※完全予約制(1週間前まで)

お問合せ 070-4726-9627(中尾) (通常電話受付時間は9時~17時)

たにたてき 谷干城の像 (高橋公園)

城を死守した鎮台司令長官の像



熊本城にほど近い高橋公園に「谷干城の像」があります。谷干城は土佐出身で、西南戦争の時は熊本鎮台(政府軍)司令長官でした。前年に熊本の土族が起こした神風連の変以降、鎮台兵の士気が回復していないと感じていた谷干城は、薩軍との戦いに清正が築いた大城郭での籠城作戦で臨みました。その結果、52日間に及ぶ攻撃に耐え、政府軍の勝利に貢献しました。

DATA 熊本市中央区千葉城町(高橋公園内)、見学自由、見学無料

西南の役回顧の碑(熊本城)

悲劇を人々の記憶に刻む石碑



熊本城の入口に建つ回顧の碑には、西南戦争で出た甚大な被害について記されています。国内最後の内戦となった西南戦争は、西郷隆盛を擁した反政府士族の反乱でした。当時熊本城には熊本鎮台が置かれており、薩軍の第一の攻撃目標となりました。難攻不落の熊本城は薩軍の猛攻にも耐え、西郷は「清正の城に負けた」と語ったそうです。

西南戦争籠城将校家族避難跡



対薩軍の籠城作戦の際、鎮台兵士たちの家族はここに避難しました。

DATA 【西南の役回顧の碑】熊本市中央区二の丸(「桜の馬場城彩苑」入口すぐ)【西南戦争籠城将校家族避難跡】熊本城二の丸広場、見学自由、見学無料

「何れもおすすめ!!」 3つも見どころ!

「与倉連隊長夫人産床之跡」

第13連隊長・与倉知実夫人は薩軍による総攻撃が始まった日に出生。その場所を示す石碑が監物台樹木園の入口の管理棟横にひっそりと建てられています。夫・与倉連隊長は激戦となった「段山の戦い」で翌日に死去しました。